

地域づくり活動 NPO 事業助成（先導的・先駆的）事業 実績報告

団体名	特定非営利活動法人 但馬自然史研究所	代表者名	理事長 本庄 四郎
事業名	森と川と海と人が連動する地域再生プランの創出		

<事業実施実績>

年 月 日	活 動 内 容
2021年5月 ～2022年3月	宇日川溪谷や宇日海岸などの一帯の地域資源（自然）調査を3回以上各分野の調査員が情報収集を実施した。担当者も同行し安全管理を行う。
2021年5月～11月	地元宇日地区の地権者より提供を受けた耕作放棄地のビオトープ化に着手外部からの参加者と協働しながら土木作業を行った。
6月～7月	宇日地区で 6月に磯の生き物観察会 7月にヒトデ観察会を実施した。
2022年1月～2月	ビオトープのカエル卵観察会と宇日川清掃を実施した。
2021年11月 ～2022年3月	前年度のアンケートで圧倒的に要望のあったシカの駆除を行った。
2021年5月 ～2022年3月	漁師さんや古老など個別に聞き取り調査を実施した。
2022年3月	地域資源（自然）の調査結果と聞き取り調査、文献調査などを踏まえて冊子「宇日の自然とくらし（その3）～地域資源調報告2021～」を発行した。

<効果と成果>

県北部の小さな漁村がじつは類まれな地域資源に満ちた村であることが調査によって証明される事実が積み重ねられている。しかし、進行する深刻な獣害に痛めつけられている現状もある。

深い森、森から生まれた川、そのまま自然な形で海へそそぎ、豊かな海藻が繁茂する宇日の自然。四季折々の自然の恵みを食べて自然とともに暮らす健康で持続可能なライフスタイルに興味関心のある人たちが「交流人」となって宇日地区を訪れ、失われた自然を回復する作業をともに行うことで、自分たちの新しいふるさと候補地の魅力を見つけ出してほしい。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	300,000
参加費	61,000
自己資金	52,802
合計	413,802

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直 接 経 費	人件費	314,000	211,400
	旅費交通費	21,500	16,200
	印刷費	45,934	45,934
	その他 (賃貸料・保険料)	26,000	26,000
	小 計	407,434	299,534
間接経費 (一般管理費)		6,368	466
合 計		413,802	300,000